

1 年 の あ ゆ み

(2 0 1 6 年 度 事 業 報 告)

2016 年 4 月 1 日 から 2017 年 3 月 31 日



目 次

1. みのお市民活動センター指定管理にかかわる事業 … 3
2. 自主事業 …………… 17
3. その他 …………… 29

特定非営利活動法人 市民活動フォーラムみのお

市民活動フォーラムみのお 2016 年度 1年のあゆみ(成果概要)

《2016 年度事業計画・基本方針より》

- ☆ NPOの自立性を高めます
- ☆ セクター間の連携を推進します
- ☆ NPOの担い手を増やします

☆おことわり☆

本冊子での実施日 4 月～12 月は
2016 年の、1 月～3 月は 2017 年
の日付をさします。

2016 年度基本方針として掲げたものについて、以下のような取り組みを行った。

[NPOの自立性を高める仕掛け]

☆支援金制度による市民活動団体の支援

2016 年度は、新たに自治会担当と協働して「自治会活動応援コース」を設けた。また、2 年目となるコンサルティングオプションも交付事業に対して行った。交付事業のブラッシュアップや、その基盤となる組織運営の助言等を実施した。

【成 果】

- ◎ 自治会活動応援コースに 5 事業が申請・交付された。自治会の中には、市民活動センターの応援に共感された自治会長が、ご自分のスキルを活かした講師を快諾してくださって、講座を開催。これまでにない自治会とNPOの交流の場を生む講座を実現することができた。

[セクター間の連携]

☆自治会やこども会、大学連携、行政とNPOのネットワーク構築

2020 年の北急延伸に向けてまちづくりへのアクションを起こす勉強会をスタートさせた。地域課題に向けて活動する団体中心に、前半は、当該エリアのまちづくりの経緯と現状、課題を学び、「要望する」のではなく、「提案する」スタンスで 5 回の勉強会を実施した。

【成 果】

- ◎ これまでのまちづくりの経緯と現エリアの現状と課題を学び、後半で船場駅周辺と新箕面駅周辺の 2 つのエリアに分かれたワークショップを開催し、今後もまちづくりのプラットフォームとして繋がったことは大変意義深い。

☆障害者就労支援施設と地域の洋菓子店の連携企画をプロデュース

大量のブルーベリーの活用法を模索していた、(一社)ぐりーん & ぐりーんと、みのおチャリティタウンプロジェクト提携店舗である洋菓子店のパティスリーワイスタイルを仲介した。

【成 果】

- ◎ (一社)ぐりーん & ぐりーんの畑で大量に獲れたブルーベリーをワイスタイルが購入し、プロの手で本格的なジャムとなって商品化された。売上の一部が、(一社)ぐりーん & ぐりーんへの寄附になる寄附付き商品として、センターでも販売協力した。

☆広域的中間支援組織との連携

2014年度から2年間開催した「NPO法人事務力アップセミナー＆検定」は、2017年度以降へ事業を拡大する目的で北摂の中間支援団体に協力を求めた。これから立ち上げる、または立ち上げて間もない団体をターゲットとして、セミナー、検定、個別サポートの一連の支援を行い、セミナーと検定は会場を一か所にし、前後の支援は各支援センターの事業を活用する事を提案した。

【成 果】

- ◎ 12月開催の北摂支援センター交流会(幹事団体:市民活動フォーラムみのお)で、北大阪で「NPO法人事務力アップセミナー」に取り組むことを提案し、吹田ラコルタを管理運営する(特活)市民ネットすいたが次年度に向けて前向きに協働を進めることを決めた。

☆大学との連携の推進

- 箕面市との包括協定を結ぶ大阪大学との連携を中心に市民向けの公開講座を協働開催した。
- 支援金事業の相談対応の中で、北急延伸に伴う船場のまちづくりを考える船場西地区連合自治会と、大阪大学外国語学部移転プロジェクトの関係者とのマッチングを行った。

【成 果】

- ◎ 地域市民やNPOとの交流の場がなかなかない外国語学部の学生たちが、市民に向けた学習の成果発表や、市民の方たちとの触れ合いを経験することができた。2016年度は会場も4会場から6会場に増えて、そのうち4会場が市民活動センターでの実施となった。
- ◎ 支援金事業、かやの中央まちづくり勉強会の関係団体として相談対応するなかで、船場まちづくり研究会として具体的なスタートを切る「船場まちづくり研究キックオフフォーラム」の基調講演の講師を当法人のネットワークで紹介。大学移転プロジェクトチームとつなぐことができただけでなく、今後も船場まちづくり研究会に継続して関わることになった。

[NPOの担い手を増やす]

☆箕面のボランティア情報を若者向けに発信

- NPOの広報サポーター 1日体験参加者を募集し、学生サイトや近隣の大学に協力を依頼した。
- 子どもから大人まで楽しい作業の経験を通して、市民活動センターの備品の美化および、ボランティア経験につながる「イスの張替えDIY講座」を2回開催した。

【成 果】

- ◎ 各大学などにチラシが設置され、高校生1人が応募にこたえて体験参加し、ボランティアの体験を当法人のフェイスブック等に投稿してもらった。
- ◎ DIY講座の参加者からは、張り替えたイスに愛着が生まれ、館内もカラフルに明るくなり、センターに来る楽しみができたとの声があり、次回につながる手ごたえを感じた。

☆箕面のボランティア情報をシニア層に向けイベント等で発信

箕面市メイプル文化財団主管のシニア塾や、箕面市社会福祉協議会ボランティアセンター主催のいきいき祭りに出展してさまざまなNPOの活動を紹介し、ボランティア参加の促進を行った。

【成 果】

- ◎ ボランティアセンターや山麓保全委員会と一緒にボランティア活動を紹介することで、さまざまな活動を一堂に見られるという広がりが生まれ、多様な活動を提供することができた。

1. みのお市民活動センター指定管理にかかわる事業

1) 情報収集及び提供に関すること

① 情報の収集および発信

I. データベース・ホームページ管理運営



みのお市民活動センターホームページを管理・運営し、市民活動センターの事業をはじめ、市民活動に関する情報提供及び市内のイベント等の広報を行った。

また、前年度発行のハンドブック内容をウェブデータベース化。公開に向けて運営方法等を検討中。

〔年間アクセス総数〕 11,238 件(前年度:11,803 件) ※データ掲出元:Google Analytics

II. 専門的情報収集(視察・見学受け入れ)

日	視察・見学者
7月26日(火)	天理市ボランティアセンター
11月30日(水)	福岡県大野城市中央コミュニティセンター

全2件(前年度4件)

III. 人材バンク事業(サポーター登録)

- NPOにサポーター(ボランティア)として関わってみたい市民の方の登録を受け付け、随時紹介を行っている。登録時期に応じて、日常的な活動やイベントなどのサポーターとして紹介した。登録後は自主事業とも連動させ、隔週の割合で「サポーターニュース」を配信している。
- NPO法人暮らしづくりネットワーク北芝が発行している地域通貨「まーぶ」を活用して、小学生から高校生までの子どもたちを対象にサポーターも募り、NPOフェスタやまんどろ火祭りに協力してもらった。
- 3.11 イベントでサポーターを広く公募したところ、新たなサポーターも参加し、募金アイデアを提供するなどしていただいた。
- 今年度も大和ハウス工業(株)北摂支店の社員対象に、企業のCSR(社会貢献活動)のためのメニューを提供した。

《サポーターの主な協力内容》

- ・6月19日(日) 千里川美化活動:川と河川敷きの清掃
- ・7月31日(日) まんどろ火祭り:たいまつ作り など
- ・10月31日(月) 山とみどりの市民イベント:準備、当日受付など
- ・11月20日(日) NPOフェスタ:準備、当日受付、記録、チラシ配布、出展団体のサポート
- ・12月23日(金・祝) アーティスト展:準備、当日受付、運営など
- ・3月12日(日) 東日本復興支援イベント:準備、募金活動など

② ニュースレター(みのお市民活動センターニュース)



みのお市民活動支援金、NPOフェスタなど、センター事業の報告・告知を中心に紙面を作成した。普段、市民活動にあまり馴染みのない市民の方々にも気軽に手にとってもらうことを意識して、構成面、デザイン面を工夫。また、市民感覚を反映することを目的として、編集サポーターに取材・撮影と一部の記事をご協力いただいた。

- ◆回数 2回(45号、46号)
- ◆部数 各1,000部
- ◆体裁 A4版カラー 4ページ
- ◆配布先 箕面市内公共施設、市内NPO、各地NPO支援センターなど

《各号の内容》※直近のセンター事業報告、助成金情報は毎号掲載

号数 (発行月)	主な内容
No.45 (8月)	<p>〈特集〉「夢の実支援金」平成28年度交付決定！</p> <p>〈記事〉「夢の実支援金」平成28年度公開プレゼンテーション&交付検討会議を実施 団体紹介(これまでの夢の実支援金交付団体インタビュー)</p> <p>〈お知らせ〉みのおNPOフェスタ2016開催/NPO活動紹介パネル展/ボランティア募集</p> <p>〈救急箱〉目的にあった広報手段の選び方</p>
No.46 (1月)	<p>〈特集〉みのおNPOフェスタ2016</p> <p>〈記事〉みのおNPOフェスタ2016関連企画 クリスマスライブ(ほっとコンサート)</p> <p>〈報告〉東日本大震災復興支援イベント「3.11を忘れない」/v-info(ボランティア情報サイト)/ボランティア募集</p> <p>〈付録〉クローズアップ「イマドキの社会貢献～あなたにオススメのスタイル診断～」</p>

2) 講座の開催、その他啓発に関わること

① みのおNPOフェスタ



今年度は、2009年度以来7年ぶりとなる11月開催で実施した。会場についても変更があり、エルステージ利用をなくして新たにイオン箕面店前(2F西側)をお借りした。

準備設営、撤収などで多くのボランティアの方々にご協力いただいた。また開催中、マイクを持って出展団体にインタビューを行い、会場にその模様をレポートしてくれたのもボランティアの中学生であった。



今回のフェスタでは音楽等のステージイベントは行わず出展各団体の呼び込みのみで集客を図ったが、天候等に恵まれたこともあり、例年を上回る数の来場者を得ることができた。

関連企画として、出展団体による活動紹介パネル展とフォーラムを開催し、団体持ち込み部屋利用企画も11月中旬に実施された。

〔フェスタ(メインイベント)〕



- ◆日 時 11月20日(日) 10:00～16:00
- ◆会 場 みのお市民活動センター館内・玄関前、かやのさん
ぺい橋、イオン箕面店前(2F西側)
- ◆内 容 市内NPOによるブース出展(展示・体験・販売等)、
まちなみパネル展、スタンプラリー等
- ◆出展団体 30団体
- ◆来場者数 約2,300人
(スタンプラリー参加者:768人、景品交換:212人)
- ◆協 賛 みのおキューズモール、イオン箕面店
- ◆協 力 (特活)暮らしづくりネットワーク北芝(こども通貨「まー
ぶ」)、みのお市民まちなみ会議(まちなみパネル展
「箕面の古民家」)



〔出展団体活動紹介パネル展〕



- ◆日 程 (第1期)11月1日(火)～8日(火)
(第2期)11月12日(土)～18日(金)
- ◆場 所 みのお市民活動センター フレキシブルコーナー
- ◆展示団体 (第1期)9団体、(第2期)13団体

〔NPOフェスタフォーラム〕



「地域の市民活動センターの役割～自治と自立の育つ場所」

- ◆日時・会場 11月23日(水・祝) 13:30～16:00 多目的室
- ◆参加者数 16人
- ◆講 師 柏木登起さん(NPO法人シミンズシーズ代表理事)

〔団体持ち込み企画〕

- 11月21日(月) 「無料体験ヨガ「自分に合うヨガ、自分に合う先生を探そう！」(AIヨガサークル)
- 11月25日(金) 「パソコン・タブレット・スマホ「かかりつけ医」(シーエスエス)
- 11月27日(日) 「CAP(子どもへの暴力防止プログラム)地域向けおとなワークショップ」(ひとつぶ
のたねCAPグループ)
- 11月28日(月) 「子連れで、着物とお茶を楽しもう」(NPO法人はんもつく)

② 市民活動スキルアップ講座

I. 「想いをカタチに！事業計画書をまずは書いてみる講座」



- ◆日 時 5月25日(水)19:00～21:00
5月27日(金)10:00～12:00 ※同内容で2回開催
- ◆会 場 みのお市民活動センター 多目的室
- ◆講 師 松木亮(市民活動フォーラムみのお)
- ◆参加者 6人

地域の課題と自分がしたいことの接点を見つけ、事業計画を書いてみる講義とワークショップを実施した。

II. 「自主事業収入UP！ NPOのための“稼げる”事業づくり講座」



- ◆日 時 7月13日(水)19:00～21:00
- ◆会 場 みのお市民活動センター 多目的室
- ◆講 師 中川悠さん(NPO法人チュラキューブ／株式会社きびもく イシューキュレーター)
- ◆参加者 20人

活動を持続的にするために、自団体の資源を整理しながら収益事業の可能性についてワークショップ形式で考えた。

III. 「ニーズを把握！マーケティング講座」



- ◆日 時 8月17日(水)19:00～21:00
- ◆会 場 みのお市民活動センター 会議室
- ◆講 師 中川悠さん(NPO法人チュラキューブ／株式会社きびもく イシューキュレーター)
- ◆参加者 16人

ニーズと重要度を調べるアンケート/ヒアリングを体験し、マーケティングに使える様々なフレームワークを学んだ。

IV. 市民社会講座「公共サービスの担い手の変化がもたらすもの～自治体アウトソーシングを考える～」



- ◆日 時 10月19日(水)19:00～21:00
- ◆会 場 みのお市民活動センター 多目的室
- ◆講 師 森田定和さん(社会保険労務士事務所)
- ◆参加者 10人

自治体におけるアウトソーシングの背景、ニューパブリックマネジメントの概念、事業者選定過程における総合評価の実践等について学び、課題を共有した。

V. 「地域活動に活かす!信頼・共感を生む営業術」



- ◆日 時 1月26日(木)13:30～15:30
- ◆会 場 みのお市民活動センター 多目的室
- ◆講 師 伊藤正康さん(今宮南自治会長)
- ◆参加者 15人

前半は信頼・共感を生むような対話のトレーニングを体験した。後半は各団体の課題と提供できる事を紹介し、NPOと自治会の連携のきっかけを模索した。

VI. 「市民活動の決算基本講座」



- ◆日 時 3月14日(火)13:30～15:30
- ◆会 場 みのお市民活動センター 会議室
- ◆講 師 須貝昭子(市民活動フォーラムみのお理事長)
- ◆参加者 3人

前半は会計決算の基本的な考え方について学び、後半は現金出納帳作成を想定したワークショップを行った。

③ 施設を活用した非営利公益市民活動の啓発、交流促進



バクバクの会制作ドキュメンタリーDVD上映会
「風よ吹け！未来はここに！！」

- ◆日 時 2月17日(金) 15:00～16:00
2月28日(火) 19:00～20:00
- ◆場 所 みのお市民活動センター フレキシブルコーナー
- ◆参加者 各日5人

事務ブース利用団体の、バクバクの会の制作DVD「風よ吹け！未来はここに！！」を上映。
上映後には当事者の母親や、看護師の方のお話を伺い、人工呼吸器を付けた人の日常を知って
いただく貴重な時間になった。

3) 相談に関すること

① 各種専門家相談

会計基準の啓発のための勉強会をしたあとに参加団体からの個別の質問に回答する方法で「会計基準勉強会&相談会」として開催した。各団体からは、注記についての質問が多数あった。

I. NPO法人会計基準の勉強会&相談会



- ◆日 時 5月6日(金)10:00~12:00
- ◆会 場 みのお市民活動センター 会議室
- ◆講 師 荻野俊子さん(NPO会計支援センター代表)
- ◆参加者 4団体(6名)

II. NPO法改正のポイント説明・相談会

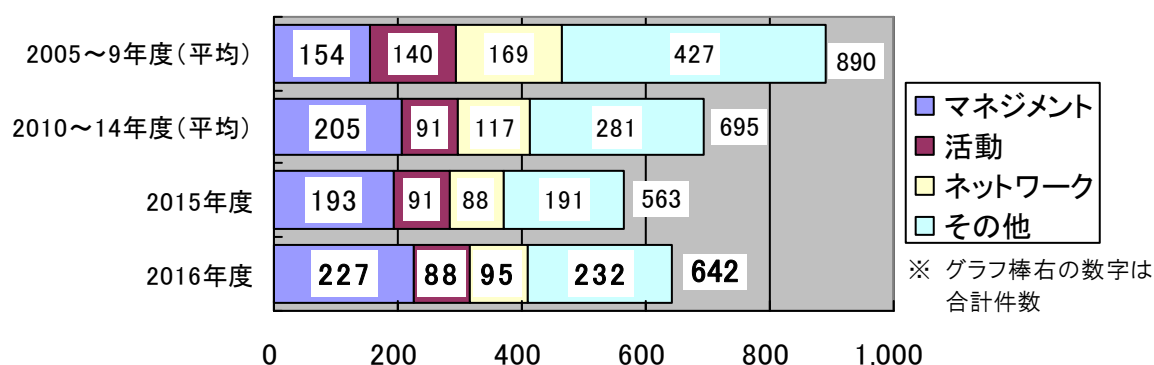


- ◆日 時 3月22日(水)14:00~15:30
- ◆会 場 みのお市民活動センター 会議室
- ◆講 師 牧野紀之(市民活動フォーラムみのお)
- ◆参加者 8団体

2016年6月に改正されたNPO法改正の内容と、それへの対応のポイントについて説明を行い、質問にお答えした。

② 一般相談

事務局スタッフがセンター窓口などで市民活動に関する相談を受けた。件数では、前年度を上回る642件の相談があり、一部については具体的な解決(マッチング)にいたっている。



《相談項目の説明》 「マネジメント」:助成金申請、NPO条例登録、NPO法人の設立・運営に関することなど、「活動」:団体立上げ、組織運営、団体の課題など、「ネットワーク」:団体・個人・施設などの紹介、「その他」:上記以外(NPOの現状、依頼、施設についての相談など)

《参考》相談事例

	相談者	相談内容	結果
事例1	障がい者就労継続支援B型事業所	事業の一環で行っている畑で大量のブルーベリーが収穫できたが、後の行き先に困っている。	以前に「みのおチャリティ・タウンプロジェクト」でも協力していただいた市内の洋菓子店とつなぎ、箕面産ブルーベリージャムとして商品化される。ジャムは、売上げの1割が相談者の障がい者事業所への寄附となる寄附付き商品としてセンターでも販売した。センターでは40本を完売し、2,333円が寄附となった。コラボによる商品化で、障がい者スタッフのモチベーション向上にもつながったとのこと。
事例2	市内高等学校	ストレッチャーを利用する生徒の補助をするボランティアを探している。	会員やSNS、v-info等で呼びかけを行い、2人のボランティアを仲介できた。
事例3	市内自治会会長	地域住民とまちづくりについて考えるフォーラム開催にあたり、講師を探している。(予定されているキャンパス移転をにらみ、大学関係者でまちづくりについて話せる人を希望)	市内市民活動団体の代表も務め、フォーラムスタッフとも面識のある教授に打診したところ、キャンパス移転関係を担当する先生をご紹介いただき、相談者と引き合わせる場を設けた。ちょうど大学側でも地域住民との接点をもつきっかけを探していたとのことで、双方から感謝された。その後、3月に無事フォーラム開催にいった。
事例4	市内カフェ経営者(篤志家)	市内で教育系のNPOについて知りたい。	教育分野で活動するNPO法人と引き合わせたところ活動に共感され、若手職員の育成のための経費の一部(研修渡航費)として、相談者からNPO法人への数十万円の寄附にいった。
事例5	市内NPO	NPO法人化を目指しているが、既存のNPO法人から事業を引き継いで欲しいという話も受けている。	双方の関係者(役員、理事等)への意向の確認を勧めたところ、既存のNPO法人を母体に名称・事業内容等を変更して新体制を作っていくこととなった。団体としての結論を受け、定款変更にあたって必要な手続きや書類作成方法等について助言を行い、定款変更の申請にいった。
事例6	市内NPO	熊本支援の報告会開催と物産販売協力の依頼	単に場の提供だけでなく、箕面からの支援ネットワークを広げるコーディネートを引き受けた結果、当法人を含む5団体で、「熊本応援有志の会(後に熊本おうえんネットワーク)」主催で5月31日に報告会を開き、その後も現地ボランティアや物産販売の協力関係を続けている。

4) 交流の促進に関すること

① 利用者協議会の開催

交流促進の位置づけでセンターの事務ブース利用団体、利用料減額認定団体^(※)に呼びかけて開催。センター事業の周知を行うとともに利用者の意見・要望を伺い、また団体同士の情報交換の場ともなっている。

※ 利用料の減額は、箕面市内の非営利公益市民活動団体で、フォーラムみのおが認定した団体の利用について適用。減額分は、フォーラムみのおからの実質的な資金支援となっている。

※ 2016年度減額金額は、合計で179,845円(利用日起算)、減額認定団体は22団体。

回	日時	主な内容	参加者数
1	6月29日(水) 10:00~12:00	出席団体相互の交流・情報交換、センター運営に関する意見の聴取	14団体 (21人)

② 子育て支援ネットワーク交流会

2009年度から就学前程度の子育て当事者を中心とする子育て支援団体を対象に、子育て支援に関わる課題をテーマに交流会を開催している。ここ数年は、子育て支援団体からの情報をフレキシブルコーナーの一角に集めての情報提供をしている。今年度は、大阪ガスの依頼を受け、子育て支援団体との意見交換を行った。また、次年度に向けた企画のアイデアを出し合い、出来ることから進めて行くことも確認した。

I. 大阪ガス子育て支援団体ラウンドテーブル



- ◆日時 2017年2月3日(金)9:30~11:00
- ◆会場 みのお市民活動センター 多目的室Ⅱ
- ◆参加者 4団体 12人

③ 地域資源活用による地域コミュニティの活性化

平成 28 年度公開プレゼンテーション

大学連携の一環として、大阪大学大学院言語文化研究科および外国語学部の学生による公開プレゼンテーションの共催団体として、6 会場で 4 会場の広報や会場協力などを行った。

日 時	テーマ	会 場	参加者
10 月 23 日(日)	ベトナムの文化を知ろう！ ～阪大生たちが見た“生きた学び”～	みのお市民活動センター	26 人
12 月 11 日(日)	阪大生が見た・学んだ!! アラビア語 圏の国々 ～“生きた”学び～	みのお市民活動センター	37 人
2 月 4 日(土)	ミャンマー(ビルマ)の文化を知ろう！ ～阪大生が見た“生きた”学び～	みのお市民活動センター	19 人
2 月 5 日(日)	ブラジルの文化を知ろう！ ～阪大生が見た“生きた”学び～	みのお市民活動センター	23 人
1 月 28 日(土)	インドネシアの文化を知ろう！ ～阪大生が見た“生きた”学び～	箕面市立多文化交流センター	15 人
2 月 11 日(土)	台湾の文化を知ろう！ ～阪大生が見た“生きた”学び～	コミュニティセンター彩都の丘 会館(天空の家)	30 人

5) 調査・研究事業

① ポータルサイト研究会

みのお市民活動センターのウェブサイトを、箕面の市民活動の「ポータルサイト」的なものへと改善していくことをめざし、前年度に引き続き取り組んだ。2016 年度には、前年度に行った団体ヒアリングと意見交換会の結果を受け、まずサイトのあるべき姿の基本方針を定めることを課題として事務局内部のワーキンググループで数回にわたり検討の会を設けた。

《スケジュール》

- 9 月上旬 テキスト「伝えるコツ」(日本 NPO センター)を使用して、ウェブサイトの方向固め
- 9 月下旬 サイトマップとコンテンツの整理
- 10 月上旬 ユーザシナリオとコンテンツ基本戦略
- 10 月下旬 ターゲティングとコンテンツの具体案
- 12 月上旬 ウェブサイト構成と計画的実施スケジュールの作成

構築したいサイトの概ねの方針が出たことを受け、サイトの具体化に向けて次年度には、構築に必要な資金確保の方策の検討とサイトに掲載するコンテンツの整理・収集に取り組む予定である。

6) 市民活動に係る支援に関すること

① 市民活動支援金交付事業

I. 支援金実務

自治会活動応援コース(上限 2 万円、交付件数上限 5 件)を新たに設け、5団体に交付した。



募集	プレゼン・審査	申請数	交付数	申請額	交付決定額
5月23日(月) ～6月6日(月)	6月25日(土)	17件	14件	4,125,014円	2,500,000円

※(支援金原資)2,500,000円+(前年度繰越)59円-(交付額)2,500,000円=59円は、次年度へ繰越

【2016年度交付事業・団体一覧】 ※ 団体名「事業名」＜交付決定額＞の順で記載

〔立ち上げ応援！コース〕

- D-SUPPORT INNOVATION
「発達障害児親の会設立運営事業」＜85,000円＞
- 健康と安心子育てを進める市民活動ツインズ
「高齢者と親子への支援事業」＜80,000円＞

〔発展応援！コース〕

- あひるの会
「小中規模イベント行事の企画・制作・運営の支援」＜130,000円＞
- (特活)あっとすくーる
「ひとり親家庭の「なまのこえ」を知ってもらう啓発事業」＜705,000円＞
- NPO法人 はんもつく
「PTA応援団」＜170,000円＞
- ダウン症児支援の会めばえ21
「ダウン症児の「やってみたい」応援教室～デイサービスに向けて～」＜630,000円＞
- ママトリエ
「ママコミュニティ プニカ」＜340,000円＞
- 船場西地区連合自治会
「箕面船場一子供達が継(つな)いで豊かに育つ」＜100,000円＞
- チーム銀河鉄道
「音楽劇「銀河鉄道の夜」」＜160,000円＞

〔自治会活動応援コース〕

- 牧落自治会連合会牧落第三自治会
「ナギノ木プロジェクト(自治会会員交流強化計画)」<20,000 円>
- 今宮南自治会
「秋の自治会レクリエーション(地区交遊会)」<20,000 円>
- ライオンズマンション箕面自治会
「多世代交流事業」<20,000 円>
- 小金尾自治会わくわくクラブ
「小金尾まつり(春「桜まつり」、秋「焼いも大会」)」<20,000 円>
- 稲東自治会
「地域交流事業」<20,000 円>

II. 支援金交付後のサポート

資金提供だけではなく、外部専門家によるコンサルティングも、支援金交付事業団体(希望者のみ)に対して今年も実施した。4 団体が希望し、NPO組織基盤強化コンサルタントoffice musubimeの河合将生さんにそれぞれの団体に対してコンサルティングをしていただいた。交付事業のブラッシュアップだけではなく、事業を支える組織運営についても助言をいただいた。このコンサルティングにスタッフが同席する事によって、スタッフの相談スキル向上にもつながっている。

② みのお市民活動支援金成果報告会



夢の実支援金成果報告会
 支援金で、箕面にこんな夢が実現しました！

日時：4月22日(土)
 13:00～15:00

会場：みのお市民活動センター
 内容：平成28年度夢の実支援金交付団体
 (立上り挨拶！コースと発展応援！コース)
 による成果報告発表と、専門家によるコメント、
 自分たちで取り組む計画です。

会場での応援参加も受け付けます。

発表団体(交付事業)
 ・D-SUPPORT INNOVATION(発達障害児の自立支援事業)
 ・健康な安心子育てを促める市民活動シンズ(高齢者と若年世代の交流事業)
 ・あひるの会(小中連携イベントの企画・制作・運営の支援)
 ・(株)あひるの会(小中連携イベントの企画・制作・運営の支援)
 ・NPO法人 ほんまもん(環境教育)
 ・ダンシング・ダンスの会(ダンス) (ダンス団体の「やっぴあ」の発展応援！コースに代わり)
 ・マサキ(ママコミュニティ・プロジェクト)
 ・和歌山県民会館(和歌山県民会館「つなぐ」いってほかに育つ)事業)
 ・チームあひる(和歌山県民会館「つなぐ」いってほかに育つ)事業)

電話：072-728-3388 FAX：072-728-3389 E-mail：info@musubime.jp

- ◆日 時 2017 年 4 月 22 日(土) 13:00～15:00
- ◆会 場 みのお市民活動センター フレキシブルコーナー
- ◆報 告 9 団体
- ◆コメンター 河合将生さん(office musubime代表、みのお市民活動支援金交付検討会議委員)、
 岩城あすかさん(公益財団法人箕面市国際交流協会総務課長・箕面市立多文化交流センター館長、みのお市民活動支援金交付検討会議委員)

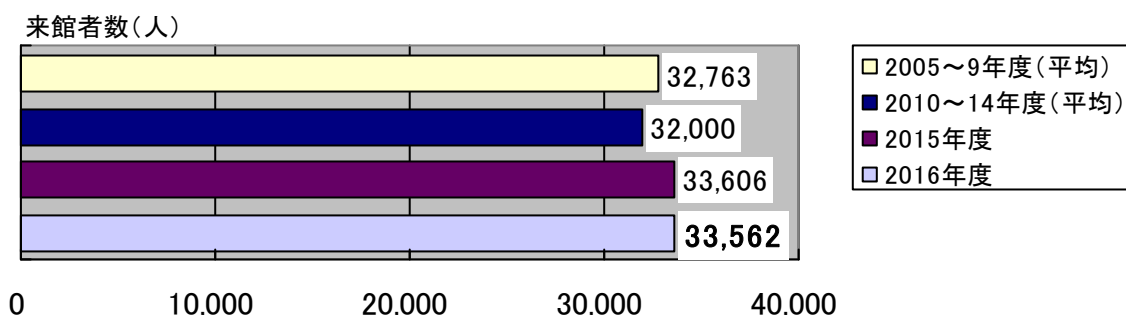
2016 年度に支援金の交付を受けた団体(自治会応援コースは除く)が参加し、交付事業の成果の発表を行った。また、コメントの質疑応答によって、励ましや事業のヒントをいただいた。

さらに、夢の実応援チャリティのしくみによって、会場から発表団体に対して寄附や応援コメントが寄せられた。

7) 施設の提供および利用に関すること

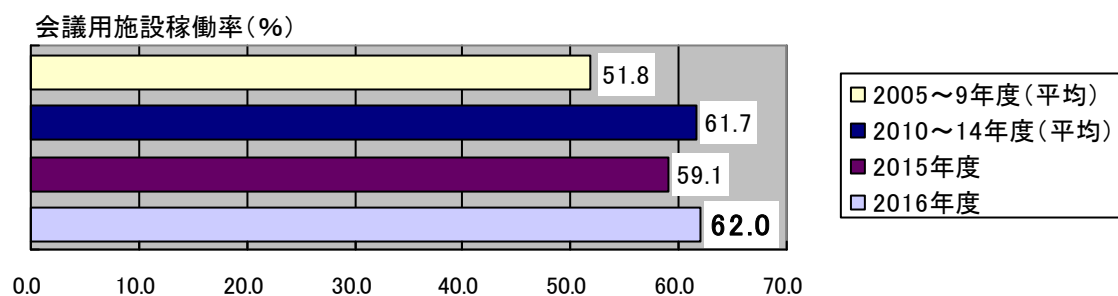
① センター管理業務

I. センター来館者数



前年度とほぼ同数(年間で44人の減)で、指定管理第1期(2005年度～2009年度)および、第2期(2010年度～2014年度)を上回る高い水準である。

II. 会議用施設稼働率



市内に新しい施設ができた影響等で一時期わずかに数字を落としていたが、2016年度は前年度に比べて3%近く稼働率が向上し、2010年度～14年度を超える水準に回復した。

III. 活動用施設利用状況(各年度末時点での利用数を記載)

	利用料 (月額)	総 数	利用数				
			2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
事務ブース	5,100円 (3年超は 8,200円)	12	11	12	12	12	12
倉庫	510円	24	24	24	24	24	23
ロッカー	510円	32	21	18	19	19	13
メールボックス	無料	48	43	44	44	40	38

長く事務ブースを利用していた団体が解散し利用を終了したこと等により、ロッカーの利用数が減少している。

IV. 付属設備利用状況

《利用料金》

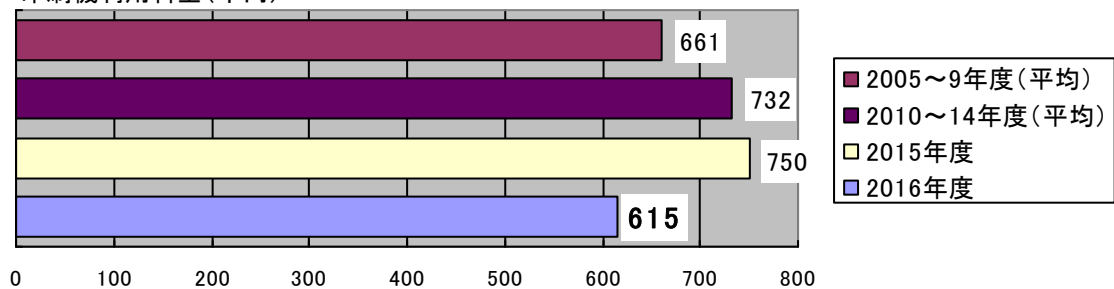
※単位は千円(100 円の単位で四捨五入)

	2005～9 年度 平均	2010～14 年度 平均	2015 年度	2016 年度(対前年度比)
印刷機	661	732	750	615(82.0%)
コピー機	219	281	182	183(100.5%)

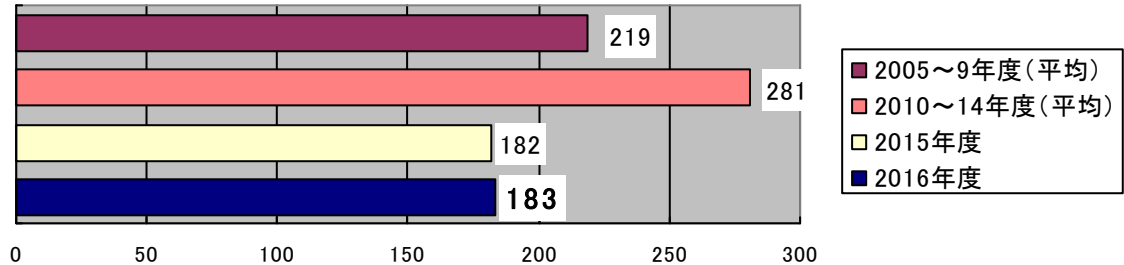
※平均値および比率は四捨五入後の料金で計算した値。

印刷機の利用が前年度比 82%と、大きく落ち込んでいる。安価な印刷サービスが普及してきており、市民活動団体でもそうしたサービスでチラシ印刷を発注することが増えていることが背景にあると思われる。コピー機ともに、前年度より利用が減少している。特に印刷機については、減少幅が大きくなっている。

印刷機利用料金(千円)



コピー機利用料金(千円)



8) その他施設を活用した市民サービス等

① 証明書発行業務

2015 年度より箕面市の窓口で実施している住民票の写しなどの証明書発行サービスが追加され、市内にある公共施設の 1 つとして、市民サービスの向上に貢献している。

前年度 369 件に対し 2016 年度は 545 件の発行を行い、前年度比約 147.7%となった。

② チケット販売受託業務

箕面市・箕面市教育委員会等後援により行われる「オリックス・バファローズ箕面市民デー」(会場：豊中ローズ球場)に係り、6 月 18 日(土)と 19 日(日)のオリックス・バファローズのファーム公式戦のチケット販売を受託実施した。センターでの販売は初めてであったが、合計 575 枚と多くの市民の方にチケットをご購入いただいた。

③ 箕面有料道路大口割引定期券販売業務

箕面市が社会実験として行った箕面有料道路(箕面グリーンロード)の大口割引定期券について、センター窓口での予約受付、販売、更新作業等の業務を行った(定期券販売の社会実験は前年度に続き2年目)。なお、大阪府が打ち切りを決めたため、同業務は 2016 年度末で終了している。

〈2016 年度社会実験の特徴(前年度からの主な変更点)〉

- 定期券の価格は普通車 8,500 円/月、軽自動車等 7,500 円/月(前年度の半額)
- 利用期間は 8 月から 3 月までの 10 か月間(前年度は 7～9 月の 3 カ月間)、6 月から 2 月まで、年末年始の休館日を除き毎日(257 日間)販売。(前年度は合計 31 日間の販売)

〈2016 年度取扱実績(センターでの取扱分のみ)〉

月	取扱件数			販売月数	販売金額
	普通車	軽自動車等	合計		
合計 (6 月～3 月※)	281 件	98 件	379 件	572 月分	4,759,100 円

※販売期間は 2 月までであったが、3 月にも購入希望者があり対応した

④ 期日前投票所会場提供

以下の通り、センター内に期日前投票所が設けられ、会場提供の協力を行った。いずれの選挙においても、期日前投票所として市役所別館に次ぐ数の投票者数があつた。

センターは車椅子でのアクセスがしやすいため、利用者および介助者の方から好評の声があつた。

選挙名	投票所設置期間	期日前投票者数	市内期日前投票者数全体に占める割合
平成 28 年 7 月 10 日執行 第 24 回参議院議員通常選挙	6 月 23 日(木)～ 7 月 9 日(土)(17 日間)	3,602 人	23.0%
平成 28 年 8 月 21 日執行 箕面市長選挙	8 月 15 日(月)～ 8 月 20 日(土)(6 日間)	3,044 人	24.6%
平成 28 年 8 月 21 日執行 箕面市議会議員選挙	同上	同上	同上

2. 自主事業

1) 情報収集・提供

① メールニュース(かわら版・サポーターニュース)

会員に対し、Eメールでニュースを定期的(原則的に第1・第3水曜日)に配信。

◆回数	かわら版	22回(1号～22号)
	サポーターニュース	22回(1号～22号)
◆送信数	かわら版	Eメール 83件
	サポーターニュース	Eメール 71件
◆内容	フォーラムみのおが関係する事業、団体会員の事業、助成金情報など	

② ウェブサイトの運営



ホームページを運営し、随時更新を行った。フォーラムみのおが主催・共催する事業(センター事業含む)、事務局を担う事業等の広報を行うとともに、年度の事業計画、事業報告、決算報告書類、役員名簿等の団体の基礎情報の公開を行っている。

これまでのウェブ運用で課題となっているブログでのお知らせや実施報告などで手間取ること、管理運営している市民活動センターのウェブサイト運用との重複内容の発信により、更新作業が煩雑となっている。今年度よりウェブサイトの運用を根本から見直すために担当者会合を設けた。数年後を目標に再構築検討中。

【ボランティア情報サイト v-info】 <http://v-info.minoh-npo.com/>



QRコード

箕面近隣のボランティア情報を提供するウェブサイトとして開設から約1年経過。従来のサポーター情報誌や市民活動ボランティアハンドブックにはなかった流動的な情報を扱う。箕面市社会福祉協議会ボランティアセンターとの連携、箕面市内の団体および近隣の中間支援組織の協力を得て、毎月ある程度の情報量を保ち情報を更新。内外の意見をふまえて改良しつつ運営している。その一方で情報とノウハウを他の事業やホームページ再構築

に活用。箕面近隣のボランティア募集情報を発信するサイトとして、団体や閲覧者の活用機会も徐々に増えてきたが、利便性や効果測定、運営体制、デザイン、広報面でまだ課題があり、今後とも内外の意見をふまえて改良していく。

◆ボランティア求人掲載実績 月平均 13件

2) 団体の運営・活動に関する連絡、相談、啓発、支援

① 活動・情報の交流会等の支援

I. かやの中央まち育て交流会

かやの中央のにぎわい創出を目的に、かやの中央を流れる千里川の美化活動と河川敷を利用した芋煮会、夏のまんどろ火祭りなどを開催、萱野小学校の総合学習でまんどろ火祭りの紹介をした



- ◆交流会 毎月第2金曜日 19:00～20:00
(会場:みのお市民活動センター)
- ◆活動日 毎月第3日曜日 午前中
(場所:千里川河川敷)
- ◆芋煮会開催 [日時] 11月13日(日)10:30～15:30
[会場] みのおキューズモールふれあい
パーク横の千里川河川敷

II. 第13回まんどろ火祭り ※公益信託「みのお山麓保全ファンド」助成事業

かやの中央を流れる千里川河川敷において、地域の子どもたちによる提灯行列や、子どもから大人までがたいまつ行列を行なう伝統行事を復活させたもの。

地域住民、企業、行政とNPOが連携してかやの中央のまち育てを図るこの催しに、フォーラムみのおは事務局として参加している。2016年度は第13回を開催し、地域との協働を進めた。

また今回は、「大阪盛り上げ隊」NPO法人ますくまんずによるイベントも共催され、みのおキューズモールふれあいパークでのプロレスや、かやのさんぺい橋でのジャグリング、ベリーダンス等が行われた。



〔たいまつ作り(たいまつ 50本を作成)〕



- ◆日時 7月31日(日)8:00～10:00
- ◆場所 みのおキューズモール SOUTH パーキング
- ◆参加 50人(親子 32人、ボランティア(フォーラムみのお BGC 4人、サムスン 4人)、まち育て交流会 8人、フォーラムみのお 2人)

〔まんどろ火祭り〕



- ◆日 時 8月6日(土)15:00～20:00
- ◆会 場 かやの中央(千里川、みのおキューズモールふれあいパーク)
- ◆内 容 まんどろ火祭り(提灯行列、たいまつ行列、麦わらたいまつ)
夜店(5店) 15:00～20:00
ステージイベント 16:00～15:30(よさこいとキッズダンス)/17:30～19:00(プロレスリング)
- ◆参加者 提灯 50人、子どもたいまつ 40人、大人たいまつ 9人、むぎわらたいまつ 5基、
保護者約 90人
- ◆来場者 約 3,000人
- ◆スタッフ 50人(ボランティアスタッフ含む)
- ◆主 催 かやの中央まち育て交流会
- ◆後 援 箕面市・箕面市教育委員会
- ◆協 力 北芝たいまつ・むぎわら実行委員会、タッキー816 みのおエフエム、
東急不動産株式会社、東急不動産 SC マネジメント株式会社、
「大阪盛り上げ隊」NPO 法人ますくまんず

3) 市民活動に関する人材育成

① 出合いの広場事業

今年度は、もっとネット会議で共有するボランティアのネットワークを活かして、市民活動・ボランティアの相談窓口を関係イベントへの出展で積極的に行なった。



【シニア塾修了式後の市民活動紹介コーナー】

- ◆日 時 12月21日(水)11:00～12:00
- ◆会 場 メイプルホール 1階ロビー
- ◆主 管 (公財)箕面市メイプル文化財団



【いきいき祭り ボランティア相談窓口】

- ◆日 時 3月11日(土)10:00～16:00
- ◆会 場 ライフプラザ 1階事務所ロビー
- ◆主 催 (社福)箕面市社会福祉協議会
ボランティアセンター

② 地域との連携(ボランティア受け入れ等)



【インターンシップ受け入れ】

龍谷大学理工学部 3 年生 角井功基さん

◆期 間 8 月 29 日(月)～9 月 8 日(木)

◆研修内容 ママトリエ「プニカ」の取材、データ入力等



【職業体験実習】

箕面市立第四中学校 2 年生 中村百花さん

◆期 間 11 月 9 日(水)～11 日(金)

◆体験内容 手づくり市の取材、NPO フェスタ立て看板製作

③ 学生ソーシャル広報プロジェクト「promo -プロモ-」



次世代の社会貢献意識を高めること、NPOの広報支援を目的とした事業。NPOで活躍する人物へのインタビューやボランティア体験を記事にして、学生など若い人向けに発信するプロジェクトとして 2014 年度に立ち上げ、学生 6 人がチーム活動した実績があるが、2015 年度以降は参加者がなく、学生と伴走するという面でスキルやノウハウなどが足りないことを実感した。

課題をふまえ、学生が継続的に活動できる条件を考慮して方向性を変更。グループではなく個人で活動するプロジェクトサポーターとし、単発あり継続ありの参加形態へと自由度をもたせた。

まずは箕面の市民活動の現場で若者が活躍できる基盤整備が必要であることから、学生ボランティア受け入れ可能なNPOの情報収集と発信、大学やNPOとの連携強化を試みている。今年度は、一昨年開設したボランティア情報サイト「v-info」の活用、大学へのルート営業と新規開拓、体験企画の実施により、単発の参加者や問合せが増えた。単発から複数回参加そして継続へつながるようフォローアップにも注力している。

④ 高校啓発事業(通年)

出講:須貝昭子

箕面東高校の「エンパワメントスクール」の参加体験型選択科目の一つである「社会福祉入門」として、通年(前期・後期)で週 1 回出講。学校とのネットワークの構築や、生徒へのNPO啓発を目的として、さまざまな分野のNPOを招いて活動紹介をした。また、7 年前から開催している箕面東高校展(みのひが展)は、今年度も 11 月 23 日から 29 日まで、みのお市民活動センター フレキシブルコーナーで開催し、さまざまな方に学校紹介をした。

【活動の紹介をしていただいた団体】(6 団体、個人 2 組)

みのおアジェンダ 21 の会、トゥマイニ・ニユンバーニ、箕川・水とみどりの会、ナルクみのお、CAPぐるーぷ・ひとつぶのたね

地域ボランティア活動:後藤弘友さん、比護まやさん、小峠勇拓さん

⑤ その他講師等出講(単発のもの)

日	内容	会場	出講者
5月25日(水) 5月27日(金)	事業計画書作成講座 主催:みのお市民活動センター	みのお市民活動センター	松木
8月8日(月)	NPOレベルアップ講座 主催:認定NPO法人大阪NPOセンター	大阪NPOセンター	須貝
10月21日(金)	障害者サミット 主催:箕面市人権啓発推進協議会	ささゆり園	須貝
11月3日(木・祝)	大阪市大フォーラム 主催:大阪市立大学	大阪市大梅田キャンパス	松木
11月5日(土) 11月12日(土) 11月19日(土)	箕面市議会地域別意見交換会 3回分 主催:箕面市市議会	とどろみの森学園/コミュニティセンター彩都の丘会館/ライフプラザ	須貝
1月19日(木)	人権セミナー 主催:箕面市職員課	箕面市役所第3別館	須貝
1月27日(金)	南大阪市民活動支援センター交流会 担当:松原市市民活動サポートサロン	松原市ゆめニティプラザ	牧野
2月4日(土)	精神保健福祉ボランティア養成講座 主催:吹田市社会福祉協議会	吹田市総合福祉会館	須貝
3月14日(火)	会計決算講座 主催:みのお市民活動センター	みのお市民活動センター	須貝
3月22日(水)	NPO法改正説明会 主催:みのお市民活動センター	みのお市民活動センター	牧野

⑥ 公共施設をみんなでリメイク! イスの張替えDIY講座



汚れや傷みが目立ってきた市民活動センター共有スペースの丸イスを、利用者市民と一緒に楽しみながらリメイクするイベントを実施した。市民活動センター近くの建築工具店との初めての連携企画。館内の雰囲気華やかになり、利用者からも好評である。



- ◆日 時 3月23日(木)、25日(土) 10:00~12:00
※各回とも同じ内容
- ◆参加人数 のべ8人
- ◆実績 張り替えたイスの数:10脚
- ◆講師 森田ちかこさん(建築工具専門店「モリタ」店長、箕面ものづくり隊副隊長)

4) 市民活動を促進するための社会的環境の整備

① 団体との連携

箕面市内の市民活動団体、行政等関係機関が多数関わる実行委員会に参加し、イベントの企画・実施を通じて団体との連携を図った。

日	事業名	主催	内容	担当
10月30日(日)	かやのお宝人権まつり 会場:らいとぴあ 21、 萱野保育所、芝楽広場	かやのお宝人権まつり実行委員会	2 中校区の学校・NPO・地域住民が一体となり日頃の活動や地域の紹介や交流を目的に実施。	塩山
12月3日(土) 12月4日(日)	みのお市民人権フォーラム 会場:グリーンホール 各公共施設	箕面市民人権フォーラム 31th実行委員会	「いっさいの差別を許さない」ために、多くの市民に人権についての理解を深めてもらうフォーラム及び分科会を開催。	塩山
3月11日(土)	いきいき祭り 会場:みのおライフプラザ	いきいき祭り実行委員会	「つながれ! ボランティア」をテーマに体験活動を紹介。今回はシニア層をターゲットに開催。相談窓口に出展した。	須貝

② ネットワーク構築

I. 「もっとネット会議」の開催

市内のボランティア・市民活動の活性化と、多くの市民がボランティア活動に関わる機会を作ることとを目的に、2002年に発足。情報共有の集まりという位置づけに加え、2015年度から防災に関連した連携のあり方や、もっとネット会議ならではの役割についての協議を継続している。年 4 回程度開催。

《構成団体》(特活)市民活動フォーラムみのお(主幹)、(社福)箕面市社会福祉協議会ボランティアセンター、(公財)箕面市国際交流協会、NPO法人みのお山麓保全委員会、(公財)箕面市メイプル文化財団、タッキー816 みのおエフエム ※進行役・記録・会場提供は持ち回りで担当

日	場 所	内 容	担 当
4月14日(木)	社協ボランティアセンター	1) 2016年度事業計画について 2) 共通の課題について 3) 各団体の事業紹介	ボランティアセンター
10月13日(木)	グリーンホール	1) 各団体の事業紹介 2) 災害ボランティアについて 3) 人材獲得について	箕面市メイプル文化財団
12月7日(水)	グランフロントナレッジキャピタル	1) 各団体の事業紹介 2) 人材獲得について	箕面市国際交流協会
3月16日(木)	箕面市文化・交流センター	1) 各団体の事業紹介 2) 来年度事業について 3) 来年度のテーマについて	みのお山麓保全委員会

5) その他の自主事業

① 来館啓発及び表現活動の場の提供

みのお市民活動センターの周知と賑わいづくりを目的として、市民グループやミュージシャン、箕面市在住アーティストの発表と交流の場を提供するとともに、市民活動の啓発を行った。

I. ほっとコンサート

vol.	日時	内容	出演者	来場者数 募金額
37	7月18日(月・祝) 14:00～15:30	Let' sing a song in Summer	ごった煮座(コーラス) チャレンジ:石井猛(ギター)	約 50 人 20,812 円
38	10月9日(日) 14:00～15:30	笑顔かわして声合 わせて・・・	吉澤恵子(歌) 富田美香(ピアノ) チャレンジ:三味線いろは	約 100 人 44,450 円
39	12月23日(金・祝) 14:00～15:30	クリスマスコンサート	聖母被昇天学院中学校高等学校 小学校 チャレンジ:クラシックギター重奏の会	約 120 人 22,494 円



II. 箕面市在住アーティスト展

日時	内容	アーティスト
7月14日(木)～7月25日(月) 9:00～22:00(最終日 17:00 まで)	アクリル画の世界 (はがき販売)10,400 円:寄附(東北)	長谷川泰史
12月11日(日)～12月24日(土) 9:00 ～22:00(最終日 17:00 まで)	細川和良写真展 Photo 中之島 2009-2010	細川和良



② 中間支援組織の研修

I. 関西NPO支援センターネットワーク(KNN)への参加

関西NPO支援センターネットワークは、府内各所で立ち上がり始めた支援センタースタッフが集まりセンター運営に共通する課題を共有し、その強みを活かした検証作業や課題解決をめざす。

今年度は、幹事である奈良中間支援組織連携会議の皆さんの企画で2回開催した。

KNN2016 in 奈良 第1弾「中間支援の経営を考える」

◆実施日 9月2日(金) ◆参加 19団体(34人)

◆会場 奈良市はぐくみセンター

《内容》 13:00～14:00 奈良市ボランティアインフォメーションセンター視察

14:00～17:00 【紹介】奈良のNPO事情について



【全体セッション】ウチの屋台骨はコレ！～3つの事例～

①中国・山陰地域の支援センターの取組み(視察報告)

②コミュニティカフェを活用したNPO支援

③地域イベントを影で支える！事務局請負

KNN2016 in 奈良 第2弾「NPO関連予算を読み解く」

◆実施日 1月20日(金) ◆参加 17団体(24人)

◆会場 生駒市市民活動推進センター ららポート

《内容》 13:00～14:00 生駒市市民活動推進センター ららポート視察

14:00～17:00 【全体セッション】



①次年度に向けて

②テーマ別平成29年度国の関連予算大予想！

[テーマ] 貧困・格差、防災、地域コミュニティ、生きづらさの4グループ

II. 北摂NPO支援センター交流会

関西NPO支援センターネットワーク(KNN)のメンバーとは別に、北摂中間支援組織の交流を目的に吹田、高槻、豊中、池田、茨木、枚方、門真の中間支援組織で構成している中間支援ネットワーク第9回を開催した。今回は箕面からの提案で、NPO法人の事務力アップを目的とした事務力検定推進のための講座開催の連携を呼びかけた。

◆実施日 12月12日(月) 13:30～17:00

◆会場 みのお市民活動センター

《内容》 13:30～14:00 大阪府より、市民公益税制4号条例の説明

14:00～17:00 箕面からの提案及び各団体の支援メニューの情報交流、各支援

センターの自己紹介と活動報告ワークショップ、各団体の活動紹介

Ⅲ. スタッフ研修

スタッフの意識啓発、スキル向上等のため、研修として以下の講習・講演会等に参加した。

日	場所	内容
8月23日(火)	みのおキューズモール	ユニバーサルマナー検定(3級)
8月24日(水)	みのおキューズモール	キューズモール従業員オリエンテーション
9月1日(木)	みのお市民活動センター	証明発行業務研修
9月27日(火)	日本財団ビル	オープンCANPAN公益ポータル会議 ～地域でCTの推進とデータ活用を進めるには～
12月3日(土)	グリーンホール	みのお市民人権フォーラム 31th 全体会 「福島 FUKUSHIMA 土と生きる ～3.11 東日本大震災を語りつぐために～」
12月3日(土)	グリーンホール	みのお市民人権フォーラム 31th 第1分科会 「震災を超えたまちづくり ～今求められていることを考える～」
12月4日(日)	みのお市民活動センター	みのお市民人権フォーラム 31th 第3分科会 「女性が体験した東日本大震災そして復興へ」
12月4日(日)	みのお市民活動センター	みのお市民人権フォーラム 31th 第5分科会 「ちがうことこそええこっちゃ ～私たちのまちの条例をつくろう～」
12月21日(水)	みのおキューズモール	キューズモール従業員オリエンテーション
12月28日(水)	みのお市民活動センター	証明発行業務研修
1月18日(水)	市役所第3別館	箕面市人権セミナー「無戸籍に生きて」
1月19日(木)	市役所第3別館	箕面市人権セミナー「子育てマザー一人ひとりが 輝く場面を作りたい～編集者のキャリアを活かし ながら子育ての拠点作りに挑戦した日々～」
1月24日(火)	市役所第3別館	箕面市人権セミナー 「漫画と人権のかかわり方」
1月24日(火)	市役所第3別館	箕面市人権セミナー「男性のつらさを知る」
1月25日(水)	CANVAS谷町	シーズ活動報告会&改正NPO法セミナー in 大阪
2月22日(水)	大阪府庁新別館北館	大阪府 NPO 法人ステップアップセミナー
2月23日(木)	みのおキューズモール	ユニバーサルマナー検定(3級)
2月24日(金)	CANVAS谷町	非営利法人格の選択と制度を考えるフォーラム in 大阪
2月27日(月)、 28日(火)	阿倍野防災センター	防火・防災管理者新規講習

③ 震災復興支援活動

2011年3月11日の東日本大震災を受け、市民から様々な被災者・被災地支援の発意があった。フォーラムみのおは、そうした市民の思いを受けて復興支援活動を主催・共催した。

I. 東日本大震災復興支援イベント ～3.11を忘れない～

東日本大震災から6年経った今年は、2016年4月の熊本震災の復興支援もかねたイベントを行った。今回は天候にも恵まれ、多くの方々にご参加いただいた。また設営の段階から当日の募金活動や撤収作業と、多くのボランティアの方のご協力があり、イベント運営の大きな支えとなった。

集まった募金 92,980 円は、ヤマヨ水産の小松社長を通じて、宮城県気仙沼大島架橋促進協議会に寄付させていただいた。

昨年同様、聖母被昇天学院に協力を依頼し、中高聖歌隊と小学校コーラスによるコンサートと生徒会の皆さんによる募金活動を行った。聖歌隊の歌を聞こうと、多くの方がセンターの玄関前に集まった。その澄んだ歌声を通して被災地に復興の思いを託すコンサートになった。

館内では、震災からの復興支援活動に取り組んでいる9つの団体によるパネル展示と活動紹介、被災地発信の手づくりの小物などの物販を行った。また、午後から『気仙沼復興横丁』と題したイベントを企画し、箕面ユネスコ協会会長の坂ロー美さんに気仙沼や熊本の復興状況や活動の様子を語っていただきながら、気仙沼産地直送の品々を買って！食べて！飲んで！復興支援活動を行った。玄関前ではサポーターによるアコーディオンが奏でられ、ほのぼのとした雰囲気の流れ、豚汁販売も行われた。サポーターの皆さんの協力やネットワークあつての一日だった。

【聖母被昇天学院中学校高等学校聖歌隊・小学校コーラスクラブ「チャリティコンサート」】

- ◆日 時 3月12日(日)
 - [コンサート] 12:30～13:00
 - [募金活動] 12:00～12:30/13:00～13:30
 - [販 売] 12:00～
 - [復興横丁] 13:00～19:00
- ◆会 場 みのお市民活動センター、かやのさんぺい橋周辺
- ◆当日募金額 92,980 円
- ◆参 加 者 約 100 人
- ◆サポーター 15 人(設営・撤収・調理・販売・募金活動)



【パネル展示】

- ◆日 程 3月6日(月)～13日(月)

(社福)箕面市社会福祉協議会、箕面ユネスコ協会、わせねでね・気仙沼手芸コミュニティ、どっこい三味線、手をつなごうコンサート実行委員会、ひこばえの会、阪大災害ボランティアサークルすずらん、タッキー816 応援団、箕面市人権啓発推進協議会

II. 熊本震災支援活動

熊本震災直後から、いち早く現地に向かったメンバーで「熊本おうえん有志の会」が発足し、(特活)暮らしづくりネットワーク北芝が発起団体となって、箕面ユネスコ協会、障害者支援ネットワーク、箕面市社会福祉協議会、(特活)あつとすくーる、そしてフォーラムみのおを中心とした「熊本応援ネットワーク」に移行し活動を開始した。熊本の益城町、西原村の障害者福祉施設たんぽぽハウスの手づくり



商品を、市内のイベント中心に販売している。震災直後の5月末には、みのお市民活動センターで現地の現状と支援活動の報告会を開催した。

- ◆日 時 5月31日(火)18:30~20:30
- ◆会 場 みのお市民活動センター 多目的室
- ◆参加者 45人(ワークショップ 34人)

III. 手をつなごうコンサート

(主催:手をつなごうコンサート実行委員会、共催:(公財)箕面市メイプル文化財団・(特活)市民活動フォーラムみのお)

東日本大震災の復興支援のため、震災直後から、以前に「ほっとコンサート」に出演していただいたRMOのメンバーが中心となり、アーティストに声をかけ仲間が集まり実行委員会形式で開催。フォーラムみのおは、その趣旨に賛同し共催の立場でチャリティコンサートに協力している。

今回は出演団体14団体、2部制で開催した。

募金は全額、福島の子どもたちとその家族のための短期保養プログラム「森の休日」の支援のために、主催する山形県の「葉っぱ塾」に送られた。また、4回目を迎え、これまでの活動紹介をパネル展示して活動の啓発も行った。コンサート開催に先立ち、3.11復興支援イベントのパネル展(会場:みのお市民活動センター)にも参加した。また葉っぱ塾からご提供いただいた物品の販売も行った。



- ◆日 時 3月26日(日)
1部:12:00~14:30
2部:15:30~18:00
- ◆会 場 メイプルホール 小ホール
- ◆参加者 約300人
- ◆寄附総額 170,197円

④ かやの中央まちづくり勉強会

北急が延伸する 2020 年に向けて、船場を含むかやの中央のまちのトータルデザインを、市民の視点で構築し提案しようと、かやの中央周辺で活動している中間支援組織である(特活)暮らしづくりネットワーク北芝とフォーラムみのおが中心となり、周辺地域の関係団体が集まり、このまちの歴史から現在に至る経過を知る勉強会から始めようと 5 回の勉強会を開催した。

日 時	回	内 容	参加者数
9 月 27 日(火) 19:00～21:00	第 1 回	かやの新都心の生い立ちと、今後の課題について 講師:元箕面市助役 清田栄紀さん	26 人
11 月 9 日(水) 19:00～21:00	第 2 回	①「生活デザイン」から考える萱野中央のまちづくり 講師:箕面市政策総括監(地域創造部長) 広瀬幸平さん ②「新駅周辺のまちづくり」 講師:地域創造部北急まちづくり推進室長 岡本秀さん	18 人
12 月 6 日(火) 19:00～21:00	第 3 回	①箕面市農業公社のゼロからの挑戦 講師:農業振興課長 野澤昌弘さん ②地元農家の法人化の模索 講師:農業従事者 乾真弥さん	17 人
1 月 27 日(金) 19:00～21:00	第 4 回	ワークショップ 第 1 回意見交換 船場駅周辺、新箕面駅周辺、かやの中央周辺のエリア別	21 人
3 月 8 日(水) 19:00～21:00	第 5 回	ワークショップ 第 2 回意見交換 船場周辺エリア、かやの中央周辺エリアの2グループ	23 人

3. その他

1) 他団体・組織との連携

① 協賛・後援・協力など

実施日	事業名	主催名	形態
7月2日(土)～10日(日)	第28回紙芝居まつり	人と本を紡ぐ会	後援
5月28日(土) 12:30～15:30 8月20日(土) 16:30～20:00	箕面の森の音楽会	箕面の森の音楽会実行委員会	後援
6月11日(土)	みんなでつくる春のバザー	豊能障害者労働センター	後援
6月8日(水) 18:00～21:00	みのおピースフェスタ 2016 「今こそ憲法が活きる日本を」	ピースフェスタ 2016 実行委員会	後援
6月4日(土) 12:30～16:00	共に生きる 20 コンサート	「共に生きるコンサート」実行委員会	後援
10月23日(日) 14:00～16:00	補聴器講演会 「補聴器のお話を聞きにきませんか！」 ～耳が聞こえにくくてお困りの方へ～	箕面難聴者サークル 「木かげ」	後援
3月4日(土) ①13:00～ ②15:30～	第3回 春うらら 津軽三味線の響き	自然とあそぼ グ・チョ キ・パ	後援

② 委員会等参画

会議名	主催団体	主旨	担当
箕面市社協評議員会	(社福)箕面市社会福祉協議会	予算、事業計画、決算、事業報告等の検討	須貝
ボランティアセンター運営委員会	(社福)箕面市社会福祉協議会	開催事業、グループ協働企画等の運営についての協議	須貝
メイプル文化財団理事会	(公財)箕面市メイプル文化財団	予算、事業計画、決算、事業報告等の検討	須貝
大阪ボランティア協会評議員会	(社福)大阪ボランティア協会	予算、事業計画、決算、事業報告等の検討	須貝
みのおエフエム番組審議会	タッキー-816 みのおエフエム(株)	番組の視聴や意見交換など	須貝
箕面にぎわいフォーラム	箕面 FM まちそだて(株)	TM0 推進の企画・意見交換等	松木
学校協議会	大阪府立箕面東高校	学校経営計画や学校運営に関して協議	須貝

2) 組織運営

① 2016 年度通常総会

日	種類	内 容
5月22日(日)	通常 総会	【議案】 第 1 号議案 2015 年度事業報告の件 第 2 号議案 2015 年度決算承認の件 第 3 号議案 2016 年度事業計画(案)承認の件 第 4 号議案 2016 年度活動予算(案)承認の件 第 5 号議案 任期満了に伴う役員の選任の件 社員総数 77 人 出席者数 51 人(委任状提出 30 を含む)

② 理事会

日	回数	内 容
4月27日(水)	第1回	【議案事項】 ・第 1 号議案 事務局長選任の件 【検討事項】 ・今年度総会に向けて、4 月 25 日中間決算報告の確認 ・財政面と運営体制の見直しについて ・任期満了に伴う理事選任について
5月12日(木)	第2回	【議案事項】 ・第 1 号議案 2015 年度活動計算書承認の件 ・第 2 号議案 2016 年度活動予算書(案)承認の件
6月9日(木)	第3回	【議案事項】 ・グリーンロード定期券予約販売業務依頼の件
6月29日(水)	第4回	【議案事項】 ・グリーンロード定期券 7 月以降の販売業務依頼の件
7月29日(金)	第5回	【議案事項】 ・第 1 号議案 理事長、副理事長 選任の件 【報告事項】 ・グリーンロード定期券 7 月以降の販売業務の進捗状況 【検討事項】 ・北急延伸に伴うかやの中央まちづくり意見交換会のあり方について
9月27日(火)	第6回	【検討事項】 ・2016 年度会員拡充企画と今後のスケジュールについて
11月29日(火)	第7回	【議案事項】 ・第 1 号議案 団体会費の見直し 金額改正の件 【報告事項】 ・グリーンロード定期券販売場状況
2月7日(火)	第8回	【検討事項】 ・5/28(日)2017 年度通常総会までのスケジュール確認 ・総会の議案確認 ・今年度事業の振り返りと来年度事業の方針 ・会員拡充プロジェクトの進捗状況 【報告事項】 ・グリーンロード定期券販売状況 ・NPO 法改正について
3月28日(火)	第9回	【検討事項】 ・5/28(日)2017 年度通常総会までのスケジュール及び内容確認 ・2017 年度事業計画の検討 ・事務ブース貸出区分の変更について 【報告事項】 ・来年度グリーンロード定期券販売業務の進捗状況 ・中間決算(2 月末まで)報告

3) 報道採録

掲載・放送日	媒体	内容
8月6日(日)	みのおNOW! ブログ	まんどろ火祭り
7月号	みーの!	まんどろ火祭り
10月23日(日)	みのおNOW! ブログ	寄附付きブルーベリージャム
11月20日(日)	みのおNOW! ブログ	みのおNP0フェスタ 2016
11月21日(月)	産経新聞	みのおNP0フェスタ 2016
11月21日(月)	J:COM デイリーニュース	みのおNP0フェスタ 2016
12月24日(土)	J:COM デイリーニュース	ほっとコンサートvol.39「クリスマスコンサート」
3月7日(火)	J:COM デイリーニュース	東日本大震災復興イベント～3.11を忘れない～ パネル展
3月12日(日)	みのおNOW! ブログ	東日本大震災復興イベント～3.11を忘れない～
3月13日(月)	産経新聞	東日本大震災復興イベント～3.11を忘れない～
3月23日(木)	みのおNOW! ブログ	公共施設をみんなでリメイク! イスの張替えDIY講座
3月24日(金)	J:COM デイリーニュース	公共施設をみんなでリメイク! イスの張替えDIY講座